

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	漁業近代化資金利子補給事務	3-9
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	3
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	企画経済部農林水産課	直通電話	72-3164
担当部長	佐々木 隆哉	担当課長	配野 秀樹
		担当者	藤原 信幸

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	漁業協同組合から漁業近代化資金の融資を受けた組合員にその利息の一部を補給する。 漁業近代化資金～漁業近代化資金融通法に基づき、漁業協同組合等が行う長期かつ低利の施設資金等の融資に対し、国が利子補給等を行うことで資金融通の一層の円滑化を図る制度資金		
(2)事業開始年度	平成17年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ	元気で活力あるまち	
	施策項目(大)	水産業の振興	
	施策項目(小)	生産性の向上と経営の近代化	
	施策コード	30202	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	漁業者の資金負担を軽減させ、漁家経営の安定化と漁業の振興を目的とする。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	漁業者の資金負担を軽減させる。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	漁業者が融資を受けた資金の借入利息のうち1%分を補給する。 利子補給期間は5年以内
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	漁業活性化資金利子補給事務
(6)事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)	774	1,610	1,670	1,604
(2)その他の間接経費(千円)				
(3)従事正職員の人件費(千円)	1,726	1,657	1,794	
総事業費((1)～(3)の合計:千円)	2,500	3,267	3,464	
事務に従事した正職員延べ人数	0.20	0.20	0.20	

4 交付団体の予算・決算					(単位:千円・%)						
収 入	区分	H17	H18	H19	H20予算	支 出	区分	H17	H18	H19	H20予算
	市補助金等(A)										
	計(B)	0	0	0	0			計	0	0	0
(A/B)											

5 事業活動の結果					(単位:千円・%)				
活動指標名		H17	H18	H19	H20				
新規貸付件数(件)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定				
	実績値	2	2	4					
	達成率	-	-	-					
新規貸付金額(千円)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定				
	実績値	13,200	15,000	54,400					
	達成率	-	-	-					
融資残高(千円)「12月31日現在」	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定				
	実績値	165,535	153,215	172,855					
	達成率	-	-	-					

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
利子補給件数(件)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	28	30	31	
	達成率	-	-	-	
利子補給額(千円)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	774	1,610	1,670	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	3	ア 施策との関連 1 密接な関連がある 2 関連がある 3 関連はほとんどない
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき	1	
(2) 効率性			イ 成果 1 すべて達成している 2 一部達成している 3 達成していない
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	3	ウ 事業内容 1 極めて妥当 2 一定の妥当性あり 3 妥当性が低い
(3) 公平性			
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	
(1)～(4)の評価ポイント合計 総合評価の参考にしてください。			
			7～11 A or B
			12～15 B or C
			16～21 D or E
			15

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		漁家が、漁業施設の資本整備の高度化を図るための資金として幅広く利用され、漁家経営の近代化に寄与している。	
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		漁業経営の近代化を推進することから、今後も本事務を継続していく	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		課長評価を了承する	
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		課長評価を了承する	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		